あゆみ

～7月号～

仙台 ＹＭＣＡ 幼稚園
２０２３年6月２３日発行

主　題　「楽しい夏」

聖書の言葉　「初めに神様は天と地とを造られた」　　創世紀１：１

梅雨に入り雨が降り、室内で過ごすことも多くなっています。晴れ間には思い切り水遊びを楽しんで欲しいと思っています。今しかできないどろんこの活動をたくさん経験させてあげたいです。

先週、「生涯発達支援塾 TANE」を運営している櫻井育子さんの研修会に参加する機会がありました。その中でとても心に残ったのが、子どもの時に思いっきり泣いたり、けんかをしたりしないと次の発達段階に進めないという言葉でした。周りの大人は子どもたちを泣かせないように、けんかをしないようにと考えてしまいがちですが、泣いたりけんかをしたりする経験がないと、それを飛び越えて心が成長することはないそうです。また、「見て見て」と何か作ったりするときに子どもたちが声を掛けてくると思いますが、その欲求を満たしてあげることがとても大切だということも改めて学びました。そこで他者から褒められる経験を大いにしていくと心が満たされて次の成長段階に進めるそうです。

早期教育で成長を急がされている子どもたちが多くいる現代ですが、それに流されることなく、幼い時に経験しておかなくてはいけないことをしっかり経験して欲しいと強く望みます。

保護者の方もお子さんが泣いてイライラしてきたら、「これを超えないと次の成長はない」と思えるとイライラも少なくなるのではないかと思います。子どもたちが様々な欲求を叶えて、きちんと必要な段階を踏んで成長して欲しいと願っています。

私の２番目の娘が幼い時本当に良く泣く子どもで、近所でも有名でした。どんなに泣き止ませようとしても目をつぶって一生懸命泣く娘をどうすることもできませんでした。自分で泣き止むまで待つしかないと気づいてからは無理に声を掛けず、「これは BGM だ。」と思うことにして、できるだけ自分がイライラしないように違うことを考えたりしていたことがありました。その時はとても苦しいと感じることもありましたが４歳児くらいになってからほとんど泣かなくなりました。今では懐かしい思い出です。（園長　高橋祐子）

７月のねらい

もも組・・・・楽しみに登園する

いちご組・・・夏ならではのあそびを思い思いに楽しむ

ひまわり組・・たくさんの友だちと関わり合う

クラス活動に興味を持ち、参加しようとする

ゆり組・・・・仲間と一緒に作り上げるキャンプを楽しむ

行事のお知らせ

1日（土） キャンプ説明会（年長組保護者のみ）

【場　所】　101 教室

【時　間】　９時 30 分～11 時 30 分

※キャンプ説明会は保護者のみ参加していただきます。お留守番のご都合がつかず、預かり保育を利用する場合は、５日前までに連絡アプリにてお申し込みください。

※大切な会ですので、必ずご出席ください。ご都合の合わない方は事前にご相談ください。

※筆記用具をお持ちください。

4日（火） ひまわり組　プールフェスティバル

【時　間】　９時４０分～１０時 40 分

※今学期最後のプール活動です。ゲームなどを取り入れたプログラムを中心に楽しみます。

※この日のゆり組のプールはありません。

5日（水） 全学年　避難訓練（不審者）

不審者対応の避難訓練を実施します。

7日（金） 全学年　誕生会

12日（水） いちご・ひまわり・ゆり組　わくわく保育

各クラスで朝の集まりをした後、わくわく保育のクラスに移動し、お弁当後まで一緒に過ごします。

登園・降園の仕方は普段通りです。

※もも組は通常保育です。

16日（日）～17日（月祝） ゆり組　キャンプ

オーエンス泉岳自然ふれあい館へ１泊２日のキャンプに出掛けます。

16 日(日)　　集合時間　８時 45 分

17 日(祝月)　解散時間　11 時 30 分予定

※多少前後する可能性があります。保護者の方は 11 時までに園庭にお集まりください

18日（火） ゆり組　休園日

キャンプの振り替え休日のため、年長組のみ休園日です。

預かり保育は行いますが、お子さんの体調に留意し、出来る限り調整をお願いします。

20日（木） 全学年　終業礼拝・絵本屋さん（午前保育）

１学期最後の登園日となります。礼拝を行います。

最終日は持ち帰る物が沢山ありますので、絵本袋を忘れずにお持ちください。

新学期は８月 25 日（金）からスタートします。

フィンガーペインティングの日程

指で絵の具に触れ、感触を楽しむフィンガーペインティングをします。

下記に記載している**実施日の前日まで**に、準備物をお持ちください。（各クラスに用意しているジャンパー掛けに掛けてください。）スモックも使用しますので、ロッカーに置いてあるかご確認ください。

【実施日】　６月２７日（火）　ひまわり組
　　７月１４日（金）　いちご組
　　※ゆり組は夏休み明けに実施します。

【準備物】　スモック
　　タオル（手付きのビニール袋に入れ、
　　絵のように記入してください）

【服　装】　登園した服装にスモックを着用して行います。汚れてもいい服装で登園してください。
　　活動後に着替えが必要になった場合は、着替え袋の中のものを使用します。
　　※洗濯で落ちやすい、専用の絵の具を使用します。

お知らせ

～ゆり組　芋ほり遠足の日程ついて～

芋ほり遠足は予定通り、**１０月１８日(水)**に実施します。　予備日は１０月２５日(木)の予定でしたが、１１月２日(木)に変更となりました。年間行事予定表の訂正をお願い致します。

～虫除け対策について～

蚊などの虫が出てくる季節になりました。戸外で遊ぶ際は可能な限り虫よけスプレーをし、刺された際は市販のかゆみ止めを使用しています。下記の対策を避けたいお子さんは、職員までお声がけください。

◎虫よけスプレー　　商品名【天然・ハーブお子様に安全な虫よけスプレー】
◎かゆみ止め　　商品名【ムヒ】

～保護者会について～（もも･いちご･ひまわり組のみ）

７月２０日（木）・２２日（土）

2024 年度からの仙台 YMCA 幼稚園の方針についてご説明する保護者会です。時間等の詳細は配付したおたよりをご覧ください。

～PTA 会費引き落としについて～

ＰＴＡ会費が６月１５日（木）の総会で決まりました。
予算案は以下の通りで、絵本代等と一緒に7月１８日に引き落としになります。
ご準備をお願いします。

１ヶ月：４００円　　（１年分：4,800 円）

★弟妹は以下の金額です

１ヶ月：３００円　　（１年分：3,600 円）

変更があれば改めてご連絡します。
途中入園のお子さんは、入園した月～３月までの分を徴収させていただきます。

もも・いちごぐみだより

先日は弁当参観、懇談会にご参加いただきありがとうございました。「みんなのお弁当の様子がとっても素敵だから、お家の人に見てもらおう」と話すととてもわくわくした姿で迎えた当日でした。いざお家の人を目の前にすると、恥ずかしさや嬉しさ、ちょっとの寂しさで、ちょっと緊張していましたが、子どもたちにとって楽しみにしていた一日を無事に終えることができました。普段は同じテーブルになった友だちと「トマトおんなじだねー！」「おやさいたべられるよ」「ぴっかりんになったよー！」と話をしながら元気な様子でお弁当を楽しんでいます。

ここ数日でぐっと気温が高くなり、戸外では水あそびを楽しめる季節が近づいてきました。「なんだかまぶしいねー！」と子どもたちも太陽の光をたくさん浴びて過ごしています。本格的な梅雨時期に入る前に、気持ちの良い季節を体全体で味わいながら過ごしていきたいです。

いちご組　７月のねらい

『夏ならではのあそびを思い思いに楽しむ』

日頃から親しんでいる砂だけでなく、遊びの中で水がたくさん登場する季節になってきました。水あそびや、泥あそび、絵の具を使ったあそびなど、夏ならではの大胆な遊びができる時期です。水たまりに飛び込んでみたい子もいれば、最初は手で泥に触れることに抵抗を感じる子もいると思います。子どもたちそれぞれの「やってみたい」を受け止めながら、様々な遊びに触れられるよう過ごしていきます。

もも組　７月のねらい

『楽しみに登園する』

幼稚園の生活に段々慣れてきて、思いきり遊ぶこと、保育者や友だちと関わることをとても楽しんでいます。しかし、保護者と離れて寂しい時や、思い通りにいかなくて戸惑う時など、子どもたちなりに嫌なことも感じていると思います。幼稚園で味わうどんな気持ちにも寄り添っていきながら、楽しいことや嬉しいことを積み重ねていくことで、幼稚園に行くことを楽しみにして欲しいです。６月は新しい遊びとの出会いを楽しんできましたが、７月は一人ひとりの好きなものから遊びを広げていくことを中心にしていきます。他にも、友だちの手伝いをすることが得意なもも組の子たちなので、手伝いをしたときの達成感やお礼を言われた嬉しさも登園への楽しみに繋げていきたいです。

お願い

水あそびをした日は、ジャンバーかけに汚れ物をかけている場合もあります。お手数ですが、降園の際はテラスのジャンバーかけもあわせてご確認ください。また水あそびセットは、いつでも水あそびができるよう常に幼稚園に置いておくようにお願いします。

ひまわりぐみだより

先日は保育参観・懇談会にご参加いただきありがとうございます。いつもと違う環境に少し緊張していたひまわり組の子どもたちでしたが、「また見に来てくれないかな～」とお家の人が来てくれたことをとても喜んでいました。

太陽がまぶしく感じる程晴れたかと思えば、ぱらぱらと雨の降る音が聞こえてくるなど天候が安定しない季節となりました。晴れの日には外で沢山体を動かし、雨の日にはお部屋でゲームの活動をするなど、７月もひまわり組のみんなで毎日楽しく過ごしていきたいと思います。

６月の子どもたち

６月は花の日礼拝や野草園など、園外への活動を楽しんで参加しました。花の日礼拝では、自分で「郵便局」「交番」のどちらに行きたいかを決め、それぞれ友だちと手を繋ぎ、安全に気をつけながら向かいました。いつも地域の人たちのために働いている郵便局・交番の方々に「ありがとう」と伝え、感謝の気持ちを込めてお花とお手紙を渡すことができました。

話し合いが充実していました

野草園遠足に向けて、事前にバスに乗る時の約束事や、園外で弁当を食べる時の約束事についてをみんなで決めました。子どもたちに問い掛けると、「バスでは走らない」や「シートベルトをしめる」「声の大きさに気を付ける」「シートを敷いて食べる時は、靴を揃える」など、たくさん発表をしてくれました。残念ながら悪天候のため野草園は中止となってしまいましたが、クラスで野草園ごっこという遊びが流行り、お部屋でシートを敷いて遊んだり、椅子を並べてバスごっこ遊びをしたり、遊びにも発展しました。その遊びの時もシートベルトを締める真似をしたり、「上靴は、シートの外側に並べよう」と、確認し合ったり、自分たちで決めた約束事を守ろうとする姿が見られ、微笑ましい子どもたちでした。

その他にも紙類（折り紙や写し絵紙）の使い方についてや、わくわく保育で小さい子とどのように関わるか、などについても話し合いました。発言してくれる子が多いクラスなので、話し合いも充実しています。今後も“子どもたちが決める“ということをポイントに、保育を行っていきたいと思います。

６月のねらい

１つ目のねらいは「たくさんの友達と関わり合う」です。ひまわり組に進級し、早くも３ヶ月が経とうとしています。新しい環境にも慣れ、色々なお友だちと一緒に遊ぶ姿が増えてきました。７ 月は仲の良いお友だちと今以上に関係を深めることに加え、ゲーム活動や遊びなどを通して今まで関わりの少なかったお友だちとの関係づくりにも意識して、保育を行っていきたいと思います。

２つ目のねらいは「クラス活動に興味を持ち参加しようとする」です。６月は雨でお外へ行けない日が多かったので、リトミックや猛獣狩り、ロンドン橋といった活動を楽しみました。なかには初めてする活動に緊張し、参加を拒む子もいますが、友だちが楽しく遊んでいる姿を見たり、教師と一緒にやってみる経験を通して、楽しく参加する様子も見られるようになってきました。今後も子どもたちが「楽しみ！」「やってみたい！」と思えるような活動を用意し、毎日の登園に期待を持てるようにしていきたいと思います。

ゆりぐみだより

暑い日も雨の日も、園では自分の好きな遊びで目いっぱい楽しんでいるゆりさんです。先週は雨の日が続き、登園したある子が「今日も雨だ～ドッジボールできないじゃん！」と少し不満げな表情を浮かべていました。ですが、その日はお部屋の中でカードゲームやカプラなどが盛り上がりました。帰る頃には、「雨だったからたくさんカードゲームができて良かった！また明日もみんなでしようね」と新しい好きな遊びを見つけられて満足そうな表情に変わっていました。雨は少し憂鬱な気持ちになってしまうこともありますが、室内で長く遊べるからこそできるお友だちとの時間を大切にしていきたいなと改めて感じました。

６月の子どもたちの様子

５月後半から意識的にお弁当をくじ引きで食べるようにしたり、グループ分けをしてそのメンバーで協力して行うゲームをしたりと“仲良しのお友だち”だけではなく毎日を一緒に過ごす“ゆりのお友だちの新しい姿”を見つけられるように保育をしてきました。子どもたちからも「〇〇ちゃん、もうランドセル買ったんだって」「〇〇くんってドッジボールが上手なんだよ」と自分たちで素敵なところや共通点を見つけることを楽しんでいました。

そして、せっけんやさんを開くにあたり、障がいを持つ人の話や保護者と離れて暮らす子どもたちの話をしてきました。その中で障がいを持つ人だけではなく、身近にいるお友だちや先生、お家の人、兄弟などにも優しくしたいと子どもたちから声が出ました。その後は泣いている子や小さい子へ対する声がけの言葉が優しくなったり、自ら玩具を譲ったりとゆり組がより優しい雰囲気になっていました。この素敵な姿を日々の生活やキャンプ、運動会などの行事に向けて大切にしていきたいと思っています。

７月のねらいについて

【仲間と一緒に作り上げるキャンプを楽しむ】としました。これから当日まではキャンプ一色です。今は行きたい気持ちと夜の寝る前に眠れるかの不安とで、気持ちが上がったり下がったりと色々な表情を見せてくれているゆりさんです。キャンプの当日だけではなく、１か月をかけ、１泊２日のキャンプを作り上げる過程も大切にしたいと思っています。

保護者の方と話す中で、「思ったより子どもの方が不安がなく、私たちの方が不安かもしれない」「キャンプが始まって、園での話をよくしてくれるようになった」「お風呂で頭を一人で洗う練習をするようになった」などと子どもたちの様子の変化が家庭の中でも見られているのだと感じました。お家の方も子どもたちと一緒に盛り上げて、楽しんでいただけたら嬉しいです。よろしくお願いします。